

1 地域再生計画の名称

中越地域広域観光振興計画

2 地域再生計画の策定主体の名称

長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、出雲崎町及び津南町

3 地域再生計画の区域

長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、魚沼市及び南魚沼市並びに新潟県西蒲原郡弥彦村並びに三島郡出雲崎町並びに中魚沼郡津南町の全域

4 地域再生計画の目標

地方創生加速化交付金を活用し、中越地域の近隣の12市町村が連携し、移動、食事、宿泊までを総合的にプロデュースする「中越文化・観光産業支援機構（以下、「機構」という。）」を立ち上げたところである。

高い文化資源を有する地域でありながら、来訪者の数という観点からは、長岡花火、大地の芸術祭などの一部行事等を除き限定的である。

また、首都圏に近く、スキー等の観光資源も有するが、通年に渡る観光資源に乏しく、休日の日帰り観光の割合が高く、平日の来訪者、宿泊を伴う来訪者が少ない。

このことは、来訪者に魅力的に伝えることのできるコンテンツとして整備されていない、また来訪者に対し目的地選考段階から、滞在期間、帰還後にいたるまでのフォローがされていない、地域的に観光が産業として未成熟であることなどによっている。

この機構と近隣の自治体、観光業界、金融機関、大学、関係団体等の協力によって、季節観光から通年観光、日帰り・単発イベント観光から滞在型観光に転換することで、観光を一大産業として成長させ、観光による外需から新たな産業の振興及び雇用の確保につなげ、人口減少に歯止めをかける。

【数値目標】

	平成26年度 (現時点)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
連携市町村への観光入込客数の累計	26,412,549	27,733,173	28,261,421	28,789,672	29,487,119	30,850,622

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

中越地域の近隣の12市町村が連携し、地域の豊富な文化資源の価値を、訪れる人それぞれの目的、テーマに応じた的確に伝えるコンテンツを整備するなど、中越文化・観光産業支援機構による歴史資源・行政視察を活用した広域観光を実施し、来訪者の増加を図るものである。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金【A3007】

1 事業主体

長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、出雲崎町及び津南町

2 事業の名称及び内容

中越文化・観光産業支援機構による歴史資源・行政視察を活用した広域観光

本事業は、地域の豊富な文化資源の価値を、訪れる人それぞれの目的、テーマに応じた的確に伝えるコンテンツを整備するものである、

また、新たな観光商品としての芽が出つつある行政視察にも取り組み、地方公共団体・議会・中央省庁、さらには全国の金融機関、大学等をターゲットに、地方創生の全国モデルとなりうる事業の紹介や事業推進のほか、機構と連携し事業のPRと行政視察の案内を全国に向けて実施し、来訪者の増加を図るものである。

そして、将来的には総合的なマネジメント及びプロデュースを、機構が行う。

3 事業が先導的と認められる理由

【官民協働】

行政は、民間事業者と金融機関等の関係者の総合調整と、観光データの提供、初期費用の財政支援を行う。

機構は、民間事業者と連携し、観光商品や研修プログラムの開発を通じた誘客事業を進めていく。

【地域間連携】

中越地域の近隣市町村が連携することで、1自治体のみで完結しない行政視察や豊富な歴史・文化資源を活用したコンテンツを整備することで、地域の新たな文化観光産業の振興及び雇用の確保につなげる。

【政策間連携】

観光・交流促進政策の連携を図り、横断的な分野での観光資源開発を実施し、地域経済波及効果を高め、地場産業の振興を図り、雇用の創出を図る。

【自立性】

当初は、行政が地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金を活用し、初期投資を支援。将来的には、各交流プログラムの事業収益により自立。

4 重要業績評価指標（K P I）及び目標年月

	平成 26 年度 (現時点)	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
連携市町村への観光入込客数の累計	26,412,549	27,733,173	28,261,421	28,789,672	29,487,119	30,850,622

5 評価の方法、時期及び体制

【長岡市】

毎年度、3月末時点のK P Iの達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労言で構成する「長岡市地方創生推進会議」や、外部有識者による各種委員会などの意見等も踏まえながら、検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、ホームページ等で公表する。

【三条市】

外部有識者（商工業、農業、地域振興の専門家）を含めた第三者委員会である地区協議会において、各事業についてP D C Aサイクルによる検証を実施する。検証結果は、ホームページで公表する。

【柏崎市】

毎年度、3月末時点のK P Iの達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労言で構成する「柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」等の各種委員会において意見反映や検証を実施する。検証結果は、ホームページ等で公表する。

【小千谷市】

毎年度、K P Iの達成状況を、産官学金労及び市民で構成する委員会組織により、意見聴取を行い、実施方法や内容、効果について検証を行う。検証結果は市ホームページで公表する。

【十日町市】

毎年度、3月末時点のK P Iの達成状況を確認するため、主催事業全般のコンサルタントとして（株）スノーピークが参画するほか、検証機関に外国人観光客誘客の専門家や金融機関等を加え、事業効果の検証を行い、事業計画の修正等を行う。検証結果は、市広報、ホームページ等で公表する。

【見附市】

毎年度、見附市総合戦略の進行管理及び検証を行う「見附市まちづくり総合審議会」において検証を行う。検証を受けて修正等が必要な場合は、庁内の策定会議での審議を経て、まちづくり総合審議会でも承認を受け対応を進めることとする。なお検証後は速やかに見附市ホームページで公表するとともに、検証結果を踏まえ、議会全員協議会にも報告する。

【燕市】

毎年度、3月末時点又は公表される直近の数値により、本計画のK P I 及び地方版総合戦略に記載された成果指標やK P I についての達成状況を地方創生推進部署で取りまとめ、産官学金労で構成する燕市総合計画審議会及び市議会からの意見等も踏まえながら検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させるとともに、検証結果はホームページ等で公表する。

【魚沼市】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労言で構成する「魚沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」による検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、市政だより、ホームページ等で公表する。

【南魚沼市】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労言で構成する「南魚沼市まち・ひと・しごと創生推進協議会」の意見等も踏まえながら、検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、市ホームページで公表する。

【弥彦村】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を産官学金労言で構成する「弥彦村総合戦略協議会」の意見等も踏まえながら、検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、ホームページ等で公表する。

【出雲崎町】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を総務課で取りまとめて、外部有識者を含めた第三者委員会を設置し、P D C A サイクルによる検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、ホームページで公表する。

【津南町】

3月末時点のK P I の達成状況を取りまとめて、産官金労言で構成する「津南町まち・ひと・しごと・創生総合戦略会議」や、外部有識者による各種委員会等の意見等も踏まえながら、検証を行う。また、町ホームページ等で公表する。

6 交付対象事業に要する費用及び交付対象経費

①法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

- ・総事業費 2,807,599千円（うち非公共ハード事業2,408,012千円）

上記事業費総額2,807,599千円のうち、1/2の事業に対して本交付金を充てる。

7 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から、平成33年3月31日（5カ年度）

8 その他必要な事項

該当なし

5-3 その他事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から、平成33年3月31日（5カ年度）

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の方法

【長岡市】

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労言で構成する「長岡市地方創生推進会議」や、外部有識者による各種委員会等の意見等も踏まえながら、検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、ホームページ等で公表する。

【三条市】

外部有識者（商工業、農業、地域振興の専門家）を含めた第三者委員会である地区協議会において、各事業についてPDCAサイクルによる検証を実施する。検証結果は、ホームページで公表する。

【柏崎市】

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労言で構成する「柏崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」等の各種委員会において意見反映や検証を実施する。検証結果は、ホームページ等で公表する。

【小千谷市】

毎年度、K P I の達成状況を、産官学金労及び市民で構成する委員会組織により、意見聴取を行い、実施方法や内容、効果について検証を行う。検証結果は市ホームページで公表する。

【十日町市】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を確認するため、主催事業全般のコンサルタントとして（株）スノーピークが参画するほか、検証機関に外国人観光客誘客の専門家や金融機関等を加え、事業効果の検証を行い、事業計画の修正等を行う。検証結果は、市広報、ホームページ等で公表する。

【見附市】

毎年度、見附市総合戦略の進行管理及び検証を行う「見附市まちづくり総合審議会」において検証を行う。検証を受けて修正等が必要な場合は、庁内の策定会議での審議を経て、まちづくり総合審議会でも承認を受け対応を進めることとする。なお検証後は速やかに見附市ホームページで公表するとともに、検証結果を踏まえ、議会全員協議会にも報告する。

【燕市】

毎年度、3月末時点又は公表される直近の数値により、本計画のK P I 及び地方版総合戦略に記載された成果指標やK P I についての達成状況を地方創生推進部署で取りまとめ、産官学金労で構成する燕市総合計画審議会及び市議会からの意見等も踏まえながら検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させるとともに、検証結果はホームページ等で公表する。

【魚沼市】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労で構成する「魚沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」による検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、市政だより、ホームページ等で公表する。

【南魚沼市】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を地方創生推進部署で取りまとめて、産官学金労で構成する「南魚沼市まち・ひと・しごと創生推進協議会」の意見等も踏まえながら、検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、市ホームページで公表する。

【弥彦村】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を産官学金労で構成する「弥彦村総合戦略協議会」の意見等も踏まえながら、検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、ホームページ等で公表する。

【出雲崎町】

毎年度、3月末時点のK P I の達成状況を総務課で取りまとめて、外部有識者を含めた第三者委員会を設置し、P D C Aサイクルによる検証結果をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、ホームページで公表する。

【津南町】

3月末時点のK P Iの達成状況を取りまとめて、産官金労言で構成する「津南町まち・ひと・しごと・創生総合戦略会議」や、外部有識者による各種委員会等の意見等も踏まえながら、検証を行う。また、町ホームページ等で公表する。